

No.88 警察署と連携した防犯教室及び不審者対応訓練

- 管内 胆振管内
- 分類 防犯教室 安全マップ 不審者対応訓練 その他（ ）
- 教育課程 教科（ ）科 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
- 校種 小学校（低） 小学校（中） 小学校（高） 中学校 高等学校
- 取組のポイント

- 警察官（生活安全課）を講師に迎えた防犯教室の実施
- 生徒を対象とした不審者対応についての訓練

取組の実際

ねらい

- 増え続けている不審者等による犯罪に対して、被害に遭わないようにするために、実際の事例を通して、その対策や防御の方法、心構えなどを学び、生徒の危機管理に対する意識を高める。

内容

1 警察官による防犯講話

地域の警察官を外部講師として招き、高校生が被害に遭う危険の実態を知り、どのような対処をしていくことが大切かを学んだ。

- 自転車盗難について
 - ・ 自転車盗難の実態について
 - ・ 大都市ほど盗難が多い現状について
 - ・ 盗難被害を未然に防止するために
- 具体的な自衛対策について
 - ・ 路上・建物内での注意点
- 強制わいせつについて
 - ・ 不審者情報が増えている現状について
 - ・ 被害に遭わないために注意すべきこと
 - ・ 不審者に遭遇した場合の行動について



【警察官による防犯講話の様子】

2 不審者への防衛訓練

警察官による背後から抱きつかれた場合及び正面から襲われた場合のデモンストレーションを見学し、不審者からの護身術を学んだ。

- 不審者からの護身訓練の実習（護身術）
 - ・ 片手で片手を捕まれたときの対処法
 - ・ 両手で両手を捕まれたときの対処法
 - ・ 胸ぐらを捕まれたときの対処法
 - ・ 後ろから羽交い締めにされたときの対処法
- 不審者遭遇時の心構え
 - ・ 安全確保について



【不審者への防衛訓練の様子】

成果と課題

- 自転車盗難や不審者の状況を知り、生徒に危機管理の意識が芽生えた。
- 不審者への対応について、被害に遭わないための未然防止、また、安全に対応するための対策を考える姿勢が育成された。
- 今後は、想定することが難しい状況における対応や、遠方からの通学生が被害に遭った際の対応などについて、未然防止の観点から関係機関と連携を図り、具体的な対処計画を検討していく必要がある。